

報 道 資 料

令和 2 年 1 0 月 1 4 日
奈良県教育委員会事務局 保健体育課
健康・安全教育係(担当：高田・吉村)
0742-27-9860 (内線5316)

令和2年度学校保健、学校安全及び学校給食表彰 (文部科学大臣表彰) について

学校保健、学校安全及び学校給食の普及と向上に尽力し、多大の成果をあげた個人・学校・団体を文部科学大臣が表彰します。
奈良県からは下記の個人、学校及び団体が表彰されます。

記

1 学校保健、学校安全及び学校給食表彰被表彰者

① 学校保健関係

〔個人〕 矢追 公一 (やおい こういち) 奈良カトリック幼稚園【学校医】

奈良市内の幼稚園並びに保育園の園医を長きにわたり努められている。
また、奈良市医師会の理事や顧問、奈良市医師会学校医部会の副会長並びに理事を歴任し、地域医療の向上に尽力されてきた。
さらに、医師会関係役職を長年務め、園児、児童生徒等の健康増進等に積極的に取り組まれたことにより表彰された。

〔個人〕 寺田 康宏 (てらだ やすひろ) 元 奈良市立精華小学校【学校歯科医】

精華小学校、精華幼稚園の学校歯科医として43年間と務められ、奈良県内の児童生徒の口腔衛生知識の普及啓発に積極的に御尽力いただいた。
また、奈良県歯科医師会の学校歯科委員会の委員並びに評議員を歴任し、地域医療の向上に尽力されてきた。
さらに、歯科医師会関係役職を長年務め、児童生徒等の学校保健活動等に貢献された功績が認められ、表彰された。

〔個人〕 中島 正欽 (なかじま まさよし) 奈良県立大淀高等学校【学校薬剤師】

平成6年より、奈良県立大淀高等学校の学校薬剤師を26年務め、学校環境衛生の向上に努めてきた功績は顕著である。また、下市町の学校薬剤師としても長年にわたり、複数の幼稚園や小学校の学校薬剤師を歴任し、児童の保健管理ならびに学校保健の向上に貢献してきた。
また、昭和63年より断続的に奈良県学校薬剤師会理事および吉野支部長を務め、長年、吉野地域における指導的役割を担い、支部内の学校薬剤師と相互協力し、地域における学校保健活動の向上に尽力し、児童生徒の健康維持に貢献してきた。
学校保健研修会にも積極的に参加し、常に情報収集・質の向上に努めるとともに、「全国学校薬剤師講習会」が奈良県において開催された際には、運営委員の進行係として講習会の運営に尽力するなど、学薬部会活動にも多大なる貢献をしてきた功績が認められ表彰された。

〔学校〕 大淀町立大淀緑ヶ丘小学校
(おおよどちょうりつおおよどみどりがおかしょうがっこう)

教育目標である「わくわく(知) きらきら(体) やさしさいっぱい(徳)」のき

らきら(たくましく健やかな心身で実践力のある子の育成)を学校保健教育の根幹として、具体的に目標を掲げている。学校保健目標は「豊かな心と健やかな体を育む～自分の体をよく知り、自分の健康は自分で守る子どもを育てる～」とし「自分の健康状態に関心を持たせ、日常生活における健康問題を自分で判断し処理できる力を養うこと」また「心身の健全な発達を促し健康の保持増進に対する実践力を養うこと」を指導のねらいとしている。

学校保健を進めていくにあたり、保健部会(保健主事・養護教諭・一般教諭 計4名)が中心となっている。本校児童の健康課題をふまえた上で学校保健安全年間計画・健康教育推進計画を作成し、それらにのっとり年間の指導を遂行している。特に、定期の健康診断結果より、学校保健委員会において学校医・学校歯科医・学校薬剤師の指導助言の元、児童の健康課題を明確にして問題解決に向けての取組を進めている点が評価され表彰された。

② 学校安全ボランティア活動奨励賞

〔生駒市〕 あすか野防犯防災会(あすかのぼうはんぼうさいかい)

平成18年の設立以来、子どもの見守り活動や空き巣被害防止のための活動はもとより、学校、地域、警察、その他関係機関とも連携し、「安全・安心なまちづくり」のための普及・啓発活動に取り組み、また、近年は防災活動にも注力されている。その結果、5年以上の長きにわたり、登下校時の児童の交通事故ゼロや平成17年3月15日以降空き巣被害ゼロなどの成果をあげられた。その成果は顕著であり、この度表彰されるにいたった。

③ 学校給食関係

〔学校等の部〕 橿原市立畝傍東小学校(かしはらしりつうねびひがししょうがっこう)

畝傍東小学校では、児童が望ましい食習慣を身に付け実践していくために、「家族みんなが健康に過ごすこと」をテーマとし、学校・家庭・地域が連携した取組を行っている。学校給食を「生きた教材」として活用しながら、各教科の学習と関連付けた指導を展開する等、栄養教諭が中核となり全校体制で食に関する指導に取り組んでいる。

また、2019年度(令和元年度)には、文部科学省の委託事業「つながる食育推進事業」の実践校として児童の食に関する自己管理能力の育成を目指した、「橿原市食育プログラム」の作成に関わり、その実践をとおして、学校・家庭・地域及び生産者等と積極的につながり、食育の充実と推進を図った。実践校としての取組を市全体に広め、継続的に食育を実施していることが評価され表彰された。

〔学校等の部〕 橿原市立橿原中学校(かしはらしりつかしはらちゅうがっこう)

橿原中学校では、毎年6月に実施している校内食生活アンケートの結果から、朝食欠食等に課題があり、これらの課題解決に向け、学校教育活動全体をとおして食育の推進を図り、食に関わる取組を実施した。

また、2019年度(令和元年度)には、文部科学省の委託事業「つながる食育推進事業」の実践校として生徒の食に関する自己管理能力の育成を目指した、「橿原市食育プログラム」の作成に関わり、その実践をとおして、学校・家庭・地域及び生産者等と積極的につながり、食育の充実と推進を図った。実践校としての取組を市全体に広め、継続的に食育を実施していることが評価され表彰された。

3 表彰式

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

報道解禁日時

**文部科学省の報道発表は、令和2年10月14日(水)14時です。
奈良県の報道解禁日は令和2年10月14日(水)15時以降とします。**